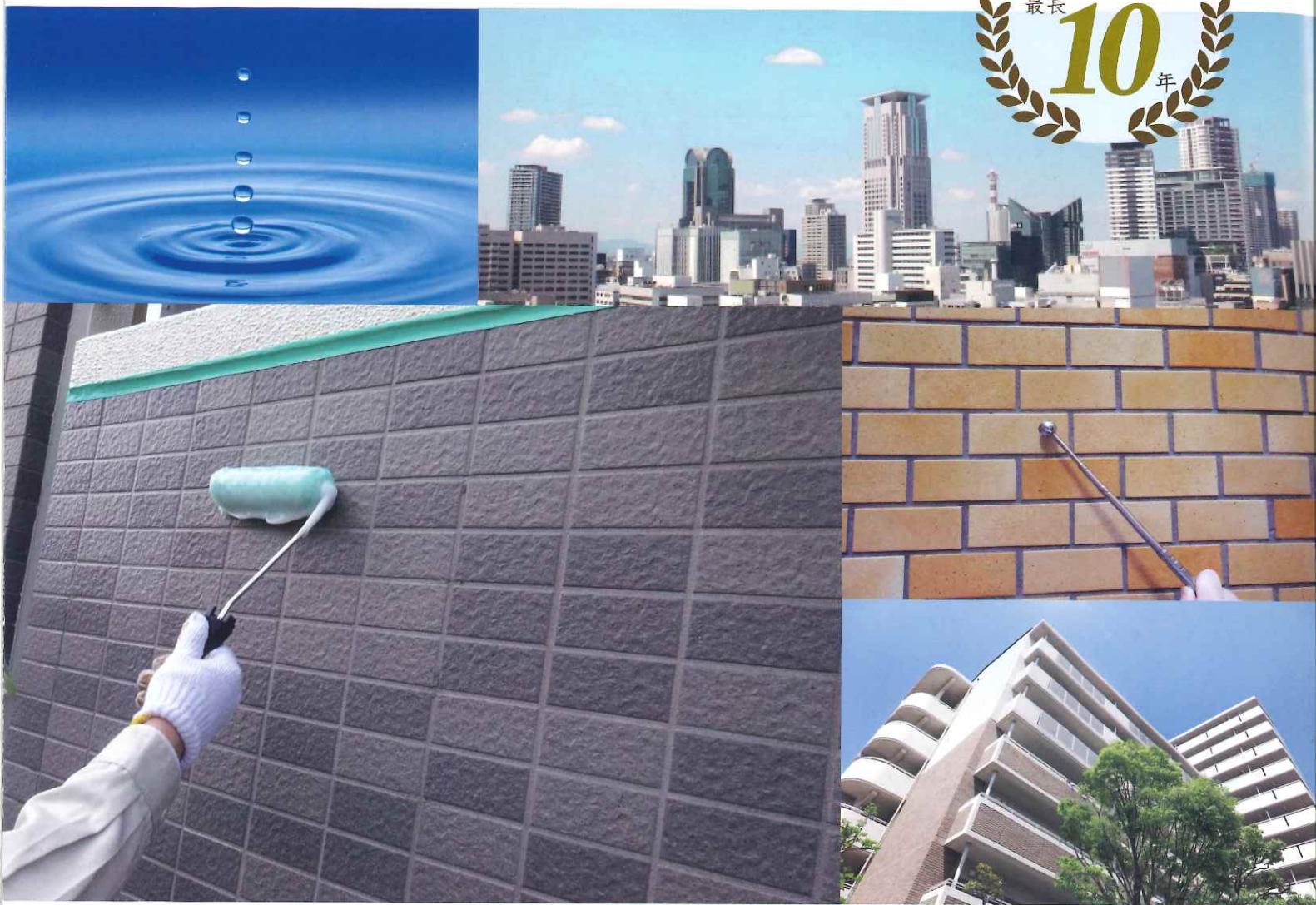


未来へつながる新工法

ホルムアルデヒド
放 散 等 級

F☆☆☆☆



オール水性透明樹脂タイルピン固定剥落防止工法

JK クリアファイバーW 工法

高性能特殊ウレタン樹脂 + 超高強度特殊纖維！

組合だからできる責任施工体制！

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆取得品！

業界初!
完全オール
水性材料!

樹脂協にしか出来ないオール水性剥落防止工法登場！



日本樹脂施工協同組合

透明樹脂を使用した剥落防止工法のパイオニアである樹脂協が
お届けする完全水性材料による最新剥落防止工法!!

JKクリアファイバーウ工法

プライマーからトップコートまで全ての材料が**水性**です。(F☆☆☆☆取得製品)
ホルムアルデヒド放散等級

水性材料を使用した際のイメージ

有害化学物質を含んでいないため、工事中も安心してお過ごしいただけます。

溶剤系の塗材を使用する場合、外部で使用していても内部へ溶剤臭が入り込み大変でしたが、水系の材料はそんなことはなく、大変助かりました。



施設担当者



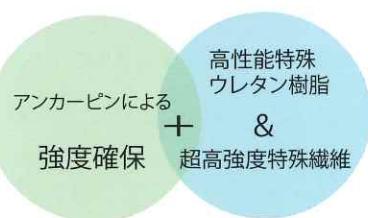
マンション居住者 女性

うちは小さな子どもがいて、あまりシンナーの臭いをかがせたくなかったので、この材料はシンナー臭もなく普段と変わらず過ごすことができたので良かったです。

樹脂協ならではの4つの特長！

01 最新特殊材料

特殊ウレタン樹脂で形成される塗膜や
超高強度特殊繊維は長期において建物を守り続けます。
また、その透明性は外壁の意匠性を保持します。



02 最適な改修仕様

完全**オール水性**材料のため**溶剤臭無し!!**
無振動ドリルを使用した穿孔の騒音・埃の軽減等、
建物利用者や居住者の日常生活に負担の少ない仕様設計
を心がけております。



03 追求する施工技術

「施工士」「管理士」の**研修資格制度**により確実な施工
のご提供と過去からの外壁改修工事に係る技術蓄積
を踏まえ、新しい施工技術を追求しています。



04 安心な保証制度

日本樹脂施工協同組合と組合員による**共同保証制度**
「タイル剥落防止保証(最大10年)」を設けております。
また、施工後の点検等も実施しております。



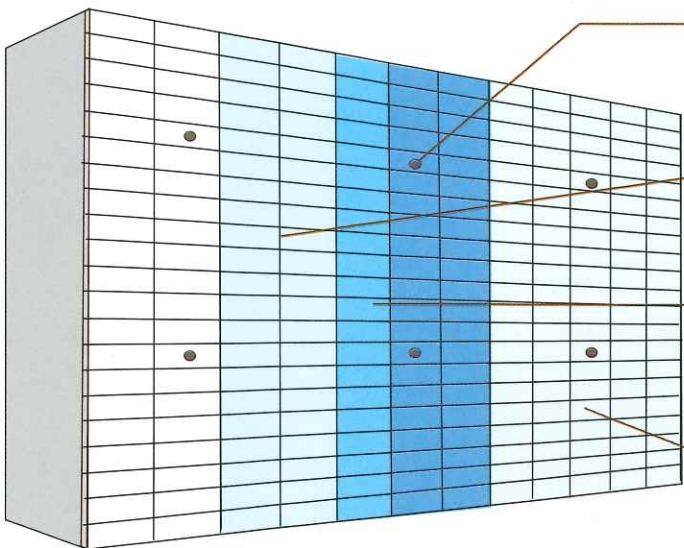
日本樹脂施工協同組合(樹脂協)とは

日本樹脂施工協同組合は、昭和54年に設立した「日本樹脂施工協会」を基に、平成2年に新たに設立されたコンクリート建造物の仕上げ材の落下防止や美観の向上をはかる等、補修・改修・補強工事を行う全国の専門業者が集まる団体です。現在、全国に約150社おり、ほとんど調査・診断から設計・施工に関して長年の経験と優れた技術を持っております。また、団体として重要文化財の保存工事や、国家資格の技能検定及び職業訓練の実施協力等を行っております。



J KクリアファイバーW工法

特長



特殊アンカーピン (SJKE®・ドックバイトアンカー)

- ・ステンレス製(SUS304)ですので、錆の心配がありません。
- ・樹脂がスムーズに入り、抜群の引抜強度・剪断強度を有します。
- ・頭抜強度も抜群です。

水性特殊アクリル樹脂プライマー (JKクリア®ライマ-W)

- ・1液型水性プライマーですので、溶剤臭の心配がありません。
- ・既存タイルはもちろん様々な部位へ優れた接着性を有します。

水性高性能特殊ウレタン樹脂下塗材・中塗材 (JKクリアファイバ-W)

- ・1液型水性下塗材・中塗材ですので、溶剤臭の心配がありません。
- ・高性能透明塗膜にて優れた剥落防止層を形成します。
- ・マイナス気温でもかなりの弾性を有していますので寒冷地でも安心です。

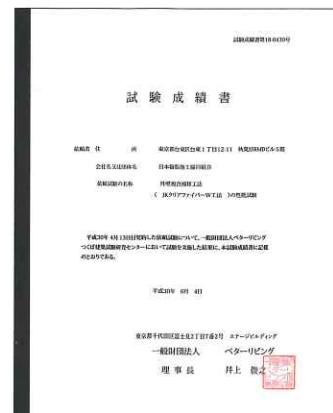
水性特殊アクリル樹脂トップコート (JKクリアトップ W 艶有・半艶)

- ・1液型水性トップコートですので、溶剤臭の心配がありません。
- ・防カビ性・防藻性を有していますので、美しい外観を長期に渡り保てます。
- ・艶ムラの発生しにくいトップコートになっていますので、きれいな仕上がりです。

※ イメージ図ですので、色の変化をつけておりますが、実際は全て透明の塗膜になります。

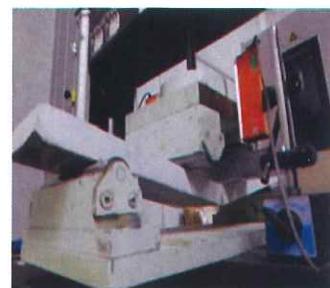
UR都市機構 機材の品質判定基準「外壁複合補修工法」にすべて合格! 剥落防止工法としての性能が証明されました。

試験番号	項目	判定基準	試験結果	判定
1	コンクリート躯体に対する アンカーピンの引き抜き試験	1,470N以上	φ4.5mm : 3,745N	適合
2	複合補修層に対する アンカーピンの引き抜き試験	1,470N以上	φ4.5mm : 3,382N	適合
3	複合補修層の接着強度試験	0.7N/mm ² 以上	タイル張り : 2.2N/mm ² 仕上げなし : 2.2N/mm ²	適合
4	複合補修層の補強効果確認 (面外曲げ) 試験	曲げ荷重が490Nもしくは 変位30mmで破断しないこと	変位30mmまで破断なし	適合
5	温冷繰返しに対する耐及性試験	0.5N/mm ² 以上	タイル張り : 2.1N/mm ² 仕上げなし : 2.9N/mm ²	適合



塗膜物性 (JKクリアファイバ-W)

項目	参考規格	物性結果	備考
引張強さ	2.3N/mm ² 以上	16.4N/mm ²	
伸び率(23℃)	450%以上	604%	
" (-20℃)	250%以上	400%	
引裂強さ	14N/mm以上	52.4N/mm	JIS A 6021 外壁用塗膜防水材 参考規格 : ウレタンゴム系
透水性 (B法)	0.5ml以下	0.0ml	



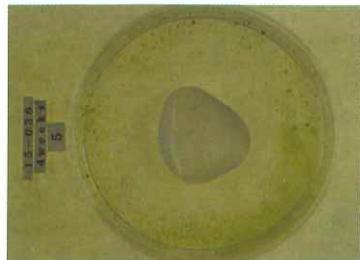
面外曲げ試験状況

防カビ性・防藻性 (JKクリアトップW)

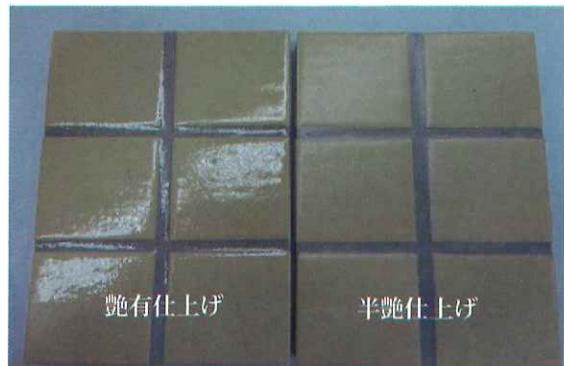
トップコートを塗布したろ紙を各5種類のカビと藻で4週間培養した結果



ろ紙にカビが発生していない。



ろ紙に藻が繁殖していない。



各トップコートによる仕上外觀

J KクリアファイバーW標準仕様 (剥落防止保証最大10年)

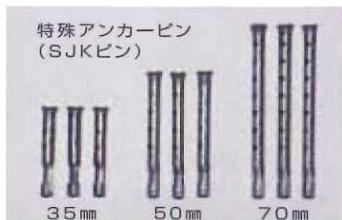
工程	材料名	トータル塗布量 (m ²)	乾燥硬化時間 (目安時間)	塗布方法
1 穿孔				
2 特殊アンカーピン	S JKピン及びドックバイトアンカー	4本		打込み棒・拡張キャップセット
3 プライマー	J KクリアプライマーW	0.1kg	2時間～5時間 透明状態確認まで	ローラー1回塗り
4 下塗り	J KクリアファイバーW	0.9kg以上	3時間～8時間 透明状態確認まで	ローラー1回塗り (0.3kg/m ² 以下)
5 中塗り	J KクリアファイバーW		3時間～8時間 透明状態確認まで	ローラー数回塗り (0.3kg/m ² 以下×数回)
6 トップコート	J KクリアトップW	0.1kg	2時間～5時間 透明状態確認まで	ローラー2回塗り

※ 専用ピンを用いて、A L C・押出成型板にも対応可能です。

- 事前に下地処理(目地材補修・タイル洗浄等)を行ってからの施工となります。下地処理内容は、建物の状況により判断いたします。
- 斜壁・面台等についてはご相談ください。

材料荷姿

項目	商品名	荷姿	概要
アンカーピン	S JKピン 又は ドックバイトアンカ-		SUS304製特殊専用アンカーピン
プライマー	J KクリアプライマーW	5kg缶	特殊アクリル樹脂(水性1成分形) (F☆☆☆☆)
下塗材 中塗材	J KクリアファイバーW	10kg缶	高性能特殊ウレタン樹脂(水性1成分形) +超高強度特殊繊維(F☆☆☆☆)
トップコート	J KクリアトップW (艶有・半艶)	5kg缶	特殊アクリル樹脂(水性1成分形) (F☆☆☆☆)



お問合わせは

注意事項

【組合員】

- JKクリアファイバーW工法は、日本樹脂施工協同組合のオリジナル仕様になります。類似品にご注意ください。●工事に関する詳細内容は別途施工要領書をご覧ください。
- カタログに記載されている内容は、予定なく変更される場合があります。ご了承ください。●掲載されている物性値は参考値であり、その数字を保証するものではありません。
- 工事中、JKクリアファイバーW工法で施工された透明塗膜は、雨により白くなる場合がございますが、乾燥すると透明に戻ります。●工事関係者様は、材料をご使用になる際、事前にSDSにて内容をご確認ください。●タイルにより仕上がり時の質感が変わることがございます。事前にサンプル板等にて意匠性(仕上がり感)をご確認ください。
- 建物の状況によっては、この仕様が適用できない場合もございます。また各建物の劣化状況によりご提案内容が変わりますので、事前に調査等、お気軽にご相談ください。
- 水系の材料のため、天候によって工期が延びる場合がございます。●気温・湿度等環境により、工事中、塗膜に割れが生じることがございますが、塗り重ねにより塗膜は一体化されますので、問題ありません。●背面水の影響は後々問題となるため、裏面より水がまわらないように事前に防水工事等処理をおこなってください。(別途)●工事中は、環境等を考慮し最善の方法にて施工いたしますので、必ず仕様通りの流れではない場合がございます。ご了承ください。

【販売元】



日本樹脂施工協同組合

〒110-0016 東京都台東区台東1-12-11 秋葉原KMDビル5F
TEL 03-3831-6185 FAX 03-3831-3926

樹脂協

検索

http://www.jkk.or.jp

【製造元】



株式会社
大日化成

(本社) 〒571-0030 大阪府門真市未広町8-13
TEL 06-6909-6755 FAX 06-6909-6702